

# いさぎだ

発行：伊崎田校区コミュニティ協議会  
第1号 令和5年5月8日

## 渡館長勇退

令和5年度定期総会にて校区公民館は幕を下ろし、校区コミュニティ協議会の設立が承認されました。渡館長は、平成18年度から14年間副館長としてその後4年間公民館長としてご尽力いただきました。本当にありがとうございました。



## 校区コミュニティ協議会設立の経緯

志布志市では、『共生・協働の地域づくり指針』を制定し、昨年度までに市内8地区で「地域コミュニティ協議会」が設立されています。

伊崎田校区では、「地域コミュニティ協議会」の具体的な組織化に向け、昨年5月30日に27名の地域の代表者により「設立準備委員会」を設置しました。

設立準備委員会では、住民意識アンケートや自治会長へのヒアリング調査を実施し、伊崎田校区の抱える課題を抽出し、今後、住民が一体となった地域活動を持続するためには、どのような組織がよいか協議を行ない、「息づく伝統・自然・人々の思い」つながらる未来の伊崎田」を将来像として設定いたしました。また、3月には自治会長の皆様に「伊崎田校区コミュニティ協議会」の内容を説明し、周知を図ったところです。

## 設立の趣旨

私たちの住む伊崎田校区は、志布志市のほぼ中央に位置し、主要地方道志布志福山線を挟むように台地が広がる農村地帯であります。自治会の結束力が強く、地域行事にも積極的です。

特に、伊崎田相撲は、長年の歴史を持ち、市内外に知られる行事となっております。また、地域高規格道路などの整備により市外へのアクセスも向上し、地理的優位性を有しており、今後の地域発展が期待されているところであります。

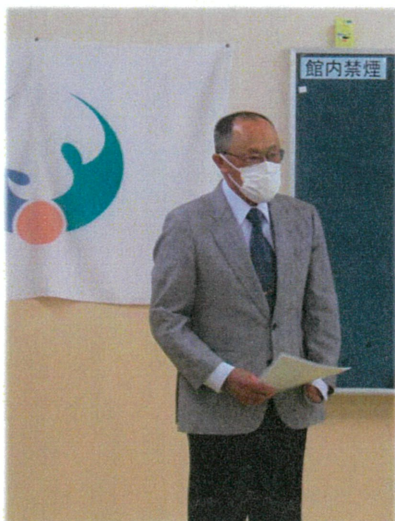
しかし、少子高齢化などの影響が大きく自治会の世帯数の減少などにより、これまでの地域活動がより難しくなっていることは、皆さんも感じておられることと思います。

また、コロナ禍などの様々な課題があり、今後は、地域が一体となり様々な地域課題に取り組んでいかなければなりません。

そこで、これまでの校区公民館、校区社会福祉協議会、ふるさとづくり委員会、各自治会などを中心に熱心に取り組みされてきました大切な地域活動を基盤として、「総務部」「青少年育成部」「体育部」「福祉部」「事業部」の5つの部を設け、それぞれの部が活動目標を定め、校区住民の皆様と情報を共有し、協力し合って着実に活動して参ります。そして、伊崎田校区の総意に基づき、地域課題の自主的な解決により、「息づく伝統・自然・人々の思い」つながらる未来の伊崎田」を目指すために、ここに「伊崎田校区コミュニティ協議会」を設立するものです。

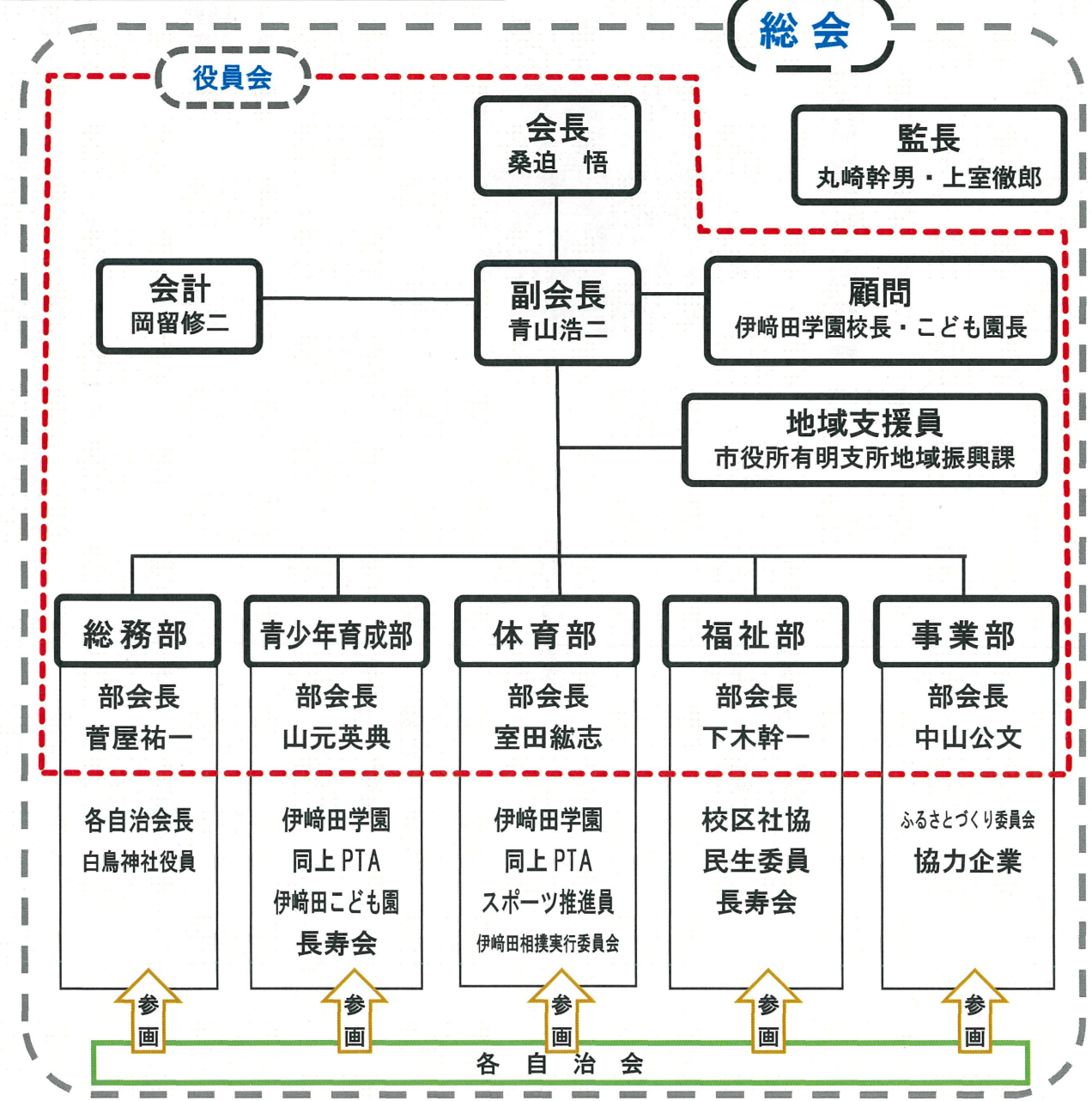
伊崎田校区コミュニティ協議会設立準備委員会

委員長 桑迫 悟



校区コミュニティ協議会設立総会で推薦承認され初代会長として挨拶する桑迫悟です。

伊崎田校区コミュニティ協議会 組織図



今後の行事予定

- 6月11日(日曜日) 午前9時30分から  
自治会長研修会 場所: 伊崎田地区公民館
- 6月17・18日(土・日曜日) 時間は後日通知  
花の苗配布 場所: 伊崎田地区公民館駐車場
- 7月15日(土曜日) 午後7時00分から  
青少年育成研修会 場所: 伊崎田地区公民館
- 7月30日(日曜日) 午前8時30分から  
ふれあいグラウンドゴルフ大会(市大会予選)  
場所: 伊崎田学園グラウンド

編集後記



設立準備委員の皆様、昨年度は夜の会議に参加いただきありがとうございました。校区コミュニティ協議会が船出しました。これまで継続されてきた伊崎田相撲や白鳥神社の神舞など歴史ある伊崎田の文化や自然を如何にして将来につないでいくか、多難な舵取りを任された思いでいっぱいです。校区民の皆様のご協力をいただき行事に取り組んで参りますので、ご理解のほどよろしくお願ひします。(桑迫)